

目黒労協 2017春季闘争ニュース

No. 17-03 2017年2月1日

発行:目黒地区労働組合協議会/教宣部

【HP】<http://home.g01.itscom.net/union/>

メール union@r05.itscom.net

2017年を団結と希望の年に！

「目黒労協 団結旗開き」で新年のスタート

1月13日(金)、土建目黒会館にて目黒労協の『2017年 目黒労協・団結旗開き』が行われ、区内の組合や団体および関係の団体などから、計43名の方が参加されました。今年の旗開きは、『労働組合が主役で団結の拡がりを』として取り組みました。そのため、『参加要請』に力を注ぎ、12月には地域の労組に直接、旗開き参加を訴えに伺いました。その中では、私たち労協のことを知っていただくだけでなく、懇談を行う中で、訪問労組の事情などを伺うなど、双方向のお話ができたと感じています。春闘学習会に向け、引き続き労協の取り組みを紹介しながら、地域での共闘を迫及していきたいと思えます。





挨拶する労協議長



訴える JAL 争議団

団結旗開き



歓談する参加者のみなさん①



歓談する参加者のみなさん②

地域での共同の取り組み

17 春闘・新春宣伝行動

1月16日の夕方、目黒労協の呼びかけで、17春闘・新春宣伝行動が中目黒駅頭にて行われました。宣伝の内容は、『労働組合に入ろう』と『最低賃金を今すぐ1000円に』です。



参加労組は、目黒区職労、JMIU 目黒地域支部、めぐろユニオン、労協事務局で、交代でマイク宣伝を行いながら、チラシ入りティッシュを配布しました。最賃の訴えは、中目黒駅でも比較的に反応が良く、かなりのティッシュがはけました。この最賃宣伝は、春闘の時期も定期的に取り組むつもりですので、各労組でのご参加を、どうぞ宜しくお願いします。（事務局）

自治体キャラバン

1月23日の午後、目黒区総合庁舎会議室において、東京春闘共闘会議による目黒区との懇談『自治体キャラバン・パート13』が行われました。このキャラバンは、東京都下のほとんどの自治体で取り組まれ、今回で13回目(1年に一度)、目黒区でもその一環で実施されたものです。自治体非正規労働者、自治体発注の業務委託・指定管理・公共工事で働く労働者の労働条件改善、公契約条例の制定などを求め、事前の回答書をもとに懇談を行いました。東京春闘共闘、目黒労協、目黒区労連、目黒区職労、東京土建目黒支部より、代表が参加しました。(事務局)



地域団体の旗開き&新年会

1月は区内でも加盟組合の旗開きや、友好団体の新年会が行われています。そんな中で、目黒労協も招待され参加した新年会をご紹介します。



1月14日 目黒区労連



1月17日
社民党目黒総支部



1月21日
東京土建目黒支部



1月19日 目黒区職労



1月22日 目黒民主商工会

地域での平和の取り組み

九条合同宣伝

1月10日、今年最初の九条合同宣伝が、学芸大学駅で行われました。参加したのは土建目黒支部、めぐろユニオン、金属労働者による『九条の会』から15名。『9条を守ろう』、『沖縄・辺野古の新基地建設反対』をマイクで訴え、新基地建設反対署名の協力を呼びかけました。署名のご協力は、40筆いただくことができました。(事務局)

